

静岡県水産・海洋技術研究所富士養鱒場 一般観覧 新型コロナウイルス感染症 感染防止方針

新型コロナウイルス感染症の感染を防止し来場者の皆様の健康・命を守るため、次の対策を講じます。来場者の皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

区分	主な感染防止対策
密閉対策	・換気の悪い密閉空間とならないよう、定期的に展示室内の換気（窓の開放、換気扇の稼働など）を実施します。
密集対策	・場内が混雑しないよう、入場を制限する場合があります。
密接対策	・来場者が身体的距離をとりやすいよう、入場窓口及び展示室内に立ち位置等を明示します。 ・展示室内の座席について、十分間隔を開けた配置とします。 ・入場窓口に透明の遮蔽板（ビニールカーテン等）を設置します。
衛生対策等	・入場窓口及び展示室入口に、来場者用の手指消毒液を設置します。また、来場者へ消毒や手洗いの呼びかけを行います。 ・場内のドア、手すり、釣竿など、来場者の手が触れる箇所などの消毒や清掃を強化します。 ・スタッフはマスクを着用して対応します。また、手洗い・手指の消毒、検温等による体調管理を励行します。

【来場者の皆様へのお願い】

- 来場にあたっては、静岡県実施方針「ふじのくに基準」による県内又は県境を跨ぐ移動に関する行動制限に御配慮いただくようお願いいたします。
- 団体でのご利用は、当面の間お断りします。
- 入場される際には、マスクを着用願います。マスクをお持ちでない場合には、ハンカチなどを使った咳エチケットに御協力ください。（熱中症予防のため、屋外については、十分な距離をとったうえでマスクをはずしていただくかまいません。）
- 入場時の手指の消毒やこまめな手洗いに御協力ください。
- 他の来場者と十分な間隔をおとりください。
- 発熱又は風邪の症状がある場合には、来場をお控えください。また、そうした症状が見受けられた場合、スタッフがお声を掛け、退場をお願いする場合があります。
- 場内の混雑を防止するため、やむをえず入場を制限する場合があります。

静岡県水産・海洋技術研究所富士養鱒場
電話：0544-52-0311

令和2年6月17日更新